2026 年 11 月 11 日発行

富山県感染症発生動向速報

（2026 年第 45 週分・11 月 2 日～11 月 8 日）

■今週の主な動向

〇インフルエンザの患者報告数は先週から増加し、注意報レベルの基準を超えました。

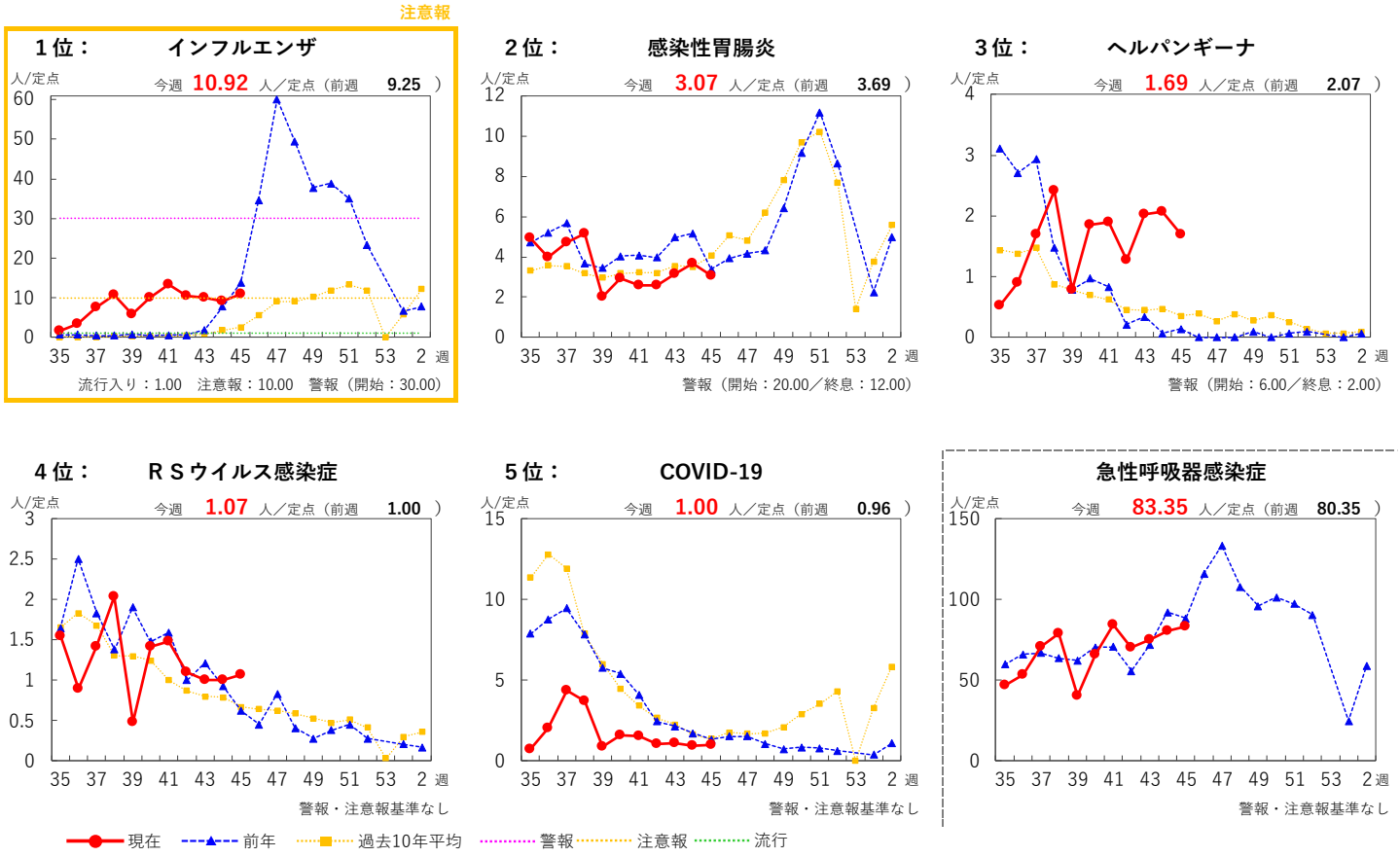
県内の患者報告数は 10.92 人/定点となり、再び注意報レベルの基準である 10.0 人/定点を超えました。基本的な感染対策を継続するとともに、ワクチン接種をご検討ください（インフルエンザの疫学所見、第 42 週インフォメーション参照）。

〇ヘルパンギーナの報告数が多い状況です。

患者報告数は先週から減少しましたが、例年より多い状況が続いています。患者の年齢は 1 歳が最も多く、5 歳以下が患者の 90%を占めています。特徴的な症状として突然の高熱、口腔内の水疱、のどの痛みがみられます。小さなお子さんのいる家庭や施設では感染予防を心がけましょう。（第 26 週インフォメーション参照）

■定点報告の感染症

今週の富山県内上位 5 疾患＋急性呼吸器感染症　（第 45 週・11/2～11/8）



厚生センター（保健所）管内別、直近の推移：https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/#a-6

■全数報告の感染症

二類感染症　結核　1 件（30 歳代、女性）

四類感染症　レジオネラ症　2 件（①②共に 70 歳代、男性、肺炎型）

五類感染症　劇症型溶血性レンサ球菌感染症　1 件（60 歳代、男性、A 群）

侵襲性肺炎球菌感染症　1 件（80 歳代、男性）

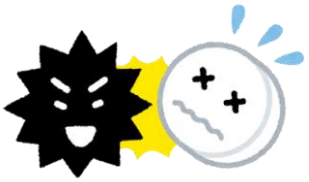
水痘（入院例）　1 件（20 歳代、女性）

富山県

富山県感染症情報センター（富山県衛生研究所内）

TEL：0766-56-5431（直通）　HP：https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/

2026 年 11 月 11 日発行
富山県感染症発生動向速報（2026 年第 45 週分・11 月 2 日～11 月 8 日）

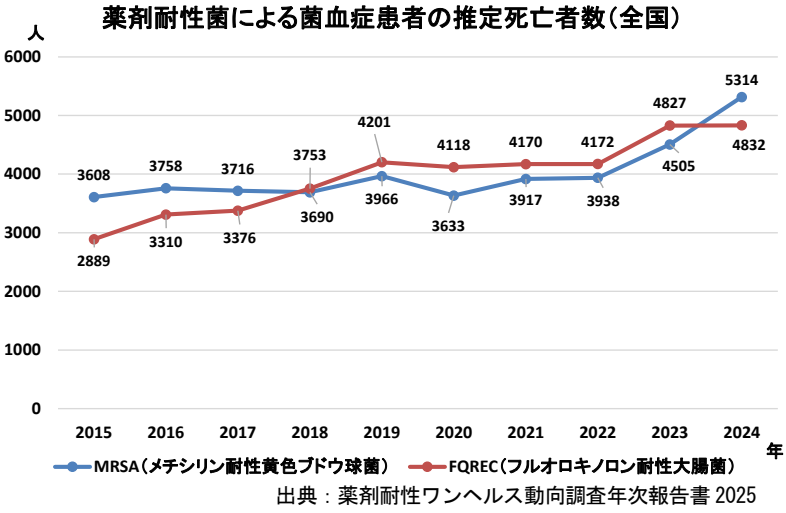


１１月は薬剤耐性（AMR）対策推進月間です！

《 インフォメーション 》

●薬剤耐性（AMR）対策推進月間

薬剤耐性（AMR：Antimicrobial Resistance）とは、細菌やウイルス、真菌などの微生物が薬剤に対して耐性を獲得し、本来効果のある治療薬が効きにくくなったり効かなくなったりする状態を指します。近年、薬剤耐性のある細菌の増加は世界的な課題となっており、「サイレントパンデミック（静かに進行する世界的流行）」とも呼ばれています。



出典：薬剤耐性ワンヘルス動向調査年次報告書 2025

世界保健機関（WHO）は毎年 11 月 18 日から 24 日を「世界 AMR 啓発週間」と定め、世界各国で普及啓発活動が行われています。日本でも 2016 年度から 11 月を「薬剤耐性対策推進月間」とし、国や自治体、医療関係者が連携して啓発活動を実施しています。

抗菌薬の発見により、細菌を原因とする多くの感染症は治療可能となりました。しかし、抗菌薬が必要でない場面で使用されたり、処方された量や期間を守らずに服用したりすると、薬剤耐性菌が出現しやすくなります。耐性菌が増えると、これまで治療できていた感染症の治療が困難となり、重症化や死亡のリスクが高まります。対策が十分に行われない場合、2050 年には世界で年間 1,000 万人が AMR 関連で死亡し、がんによる死亡者数を超えると推計されています。また、日本国内では、MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）および FQREC（フルオロキノロン耐性大腸菌）による菌血症患者の推定死亡者数は増加傾向にあり、2024 年には合計で年間 1 万人以上にのぼるとされています（図）。

かぜの多くはウイルスが原因であり、ウイルスに対して抗菌薬は効果がありません。そのため、医療機関においては、必要のない抗菌薬を処方しない取り組みが重要です。また、医師の診断により抗菌薬が処方された場合は、医師や薬剤師の指示どおりに服用し、症状が改善したからといって自己判断で中断したり、残った薬を後日服用したりしないようにしましょう。

さらに、感染症そのものを予防することも AMR 対策として重要です。手洗いなどの基本的な感染対策を実践するとともに、ワクチンで予防可能な感染症については適切に接種を受けることで、抗菌薬を使用する機会を減らすことにつながります。

薬剤耐性について正しく理解し、抗菌薬を適切に使用することが重要です。この機会に、抗菌薬の正しい使い方について改めて考えてみましょう。

（薬剤耐性 AMR 対策推進月間 2026 | AMR 臨床リファレンスセンター、薬剤耐性（AMR）対策 | 厚生労働省）

富山県
富山県感染症情報センター（富山県衛生研究所内）
TEL：0766-56-5431（直通）　HP：https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/

○感染症発生動向調査報告状況（2026年第45週 2026年11月2日～2026年11月8日）

分類		疾患	今週報告分（第45週）						累積報告数（2026年第1週（2025年12月29日）～）					
			新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
全数把握	二類感染症	結核					1	1	6	3	21	12	53	95
		（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く					1	1	6	1	8	6	31	52
	三類感染症	細菌性赤痢									1		1	2
		腸管出血性大腸菌感染症							3	2	12	3	16	36
	四類感染症	Ｅ型肝炎							1		1		1	3
		Ａ型肝炎										1		1
		デング熱										1	2	3
		日本紅斑熱									3			3
		マラリア											2	2
		レジオネラ症		1			1	2	1	4	13	4	23	45
	五類感染症	急性脳炎							2		2	1	4	9
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症									4	1	7	12
		後天性免疫不全症候群（ＨＩＶ感染症を含む）											1	1
		侵襲性インフルエンザ菌感染症									2		5	7
		侵襲性髄膜炎菌感染症										1		1
		侵襲性肺炎球菌感染症					1	1	3		8	3	6	20
		水痘（入院例）		1				1	1	3	2		4	10
		多剤耐性緑膿菌感染症											1	1
		梅毒							5	2	10	3	17	37
		破傷風											1	1
		百日咳							1				7	8
		麻しん									4		4	8
定点把握（上段：報告数、下段：定点医療機関当たりの報告数）	急性呼吸器感染症（ARI）定点（48定点）	急性呼吸器感染症　（※1）	366	409	1,147	388	1,691	4,001	12,826	11,981	45,653	12,821	57,627	140,908
			52.29	81.80	88.23	55.43	105.69	83.35						
		インフルエンザ	39	67	102	74	242	524	1,810	1,470	4,919	1,904	6,553	16,656
			5.57	13.40	7.85	10.57	15.13	10.92						
		COVID-19	11	3	17	14	3	48	417	165	844	363	678	2,467
			1.57	0.60	1.31	2.00	0.19	1.00						
	小児科定点（29定点）	ＲＳウイルス感染症	2	3	7		19	31	41	29	335	91	308	804
			0.50	1.00	0.88		1.90	1.07						
		咽頭結膜熱	2		5			7	44	23	290	3	97	457
			0.50		0.63			0.24						
		Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	11	2	12	26	167	212	1,518	238	1,444	3,579
				0.33	1.38	0.50	1.20	0.90						
		感染性胃腸炎	17	7	14	4	47	89	1,009	770	1,220	341	4,623	7,963
			4.25	2.33	1.75	1.00	4.70	3.07						
		水痘	4		2	1		7	8	19	81	19	126	253
			1.00		0.25	0.25		0.24						
		手足口病			9			9	48	187	833	126	1,085	2,279
					1.13			0.31						
		伝染性紅斑							8	3	26	11	14	62
		突発性発しん			1			1	9	31	140	28	156	364
					0.13			0.03						
		ヘルパンギーナ		5	31	3	10	49	24	154	271	53	298	800
				1.67	3.88	0.75	1.00	1.69						
		流行性耳下腺炎							3	2	5	4	15	29
	眼科定点（7定点）	急性出血性結膜炎									1			1
		流行性角結膜炎			1		1	2	12	7	26	17	2	64
					0.50		0.50	0.29						
	基幹定点（5定点）	細菌性髄膜炎											2	2
		無菌性髄膜炎							2					2
		マイコプラズマ肺炎							10		6	6	8	30
		クラミジア肺炎										2		2
		感染性胃腸炎（ロタウイルス）									2	1		3
	入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザ による入院患者（※2）	3	1	3	4	6	17	19	6	35	23	46	129
		COVID-19　　による入院患者			1	2	1	4	27	20	9	14	70	140

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 急性呼吸器感染症は2025年第15週（4/7～）より開始しました。（参考：https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/topics/ari/ ）

※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、2026年第36週（8/31～）の集計です。

インフルエンザ情報（富山県の型別患者報告状況）

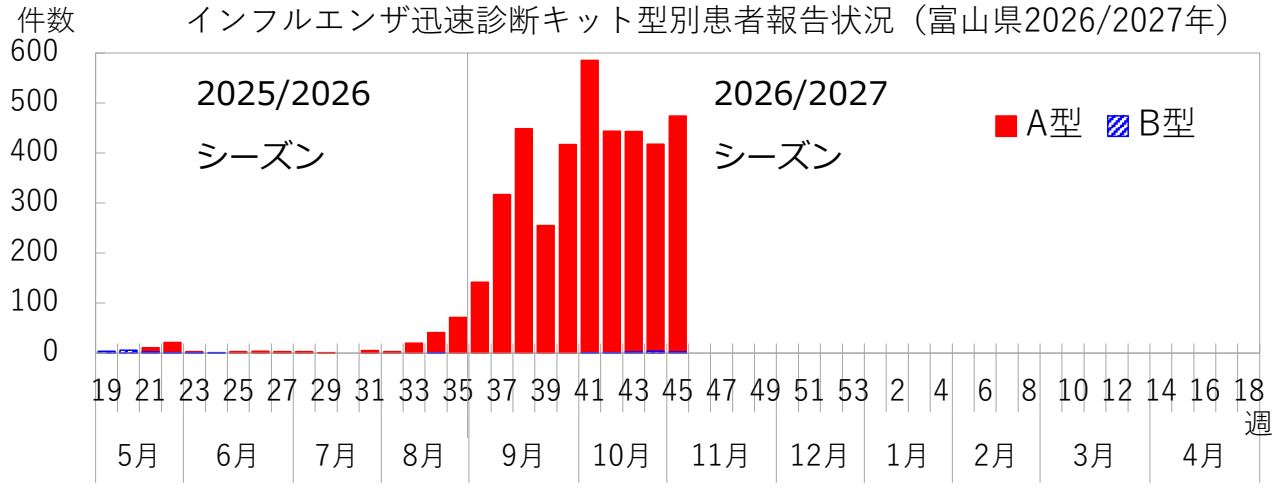
このデータは、定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。
現在、下の表によると、A型が90.5%となっています。

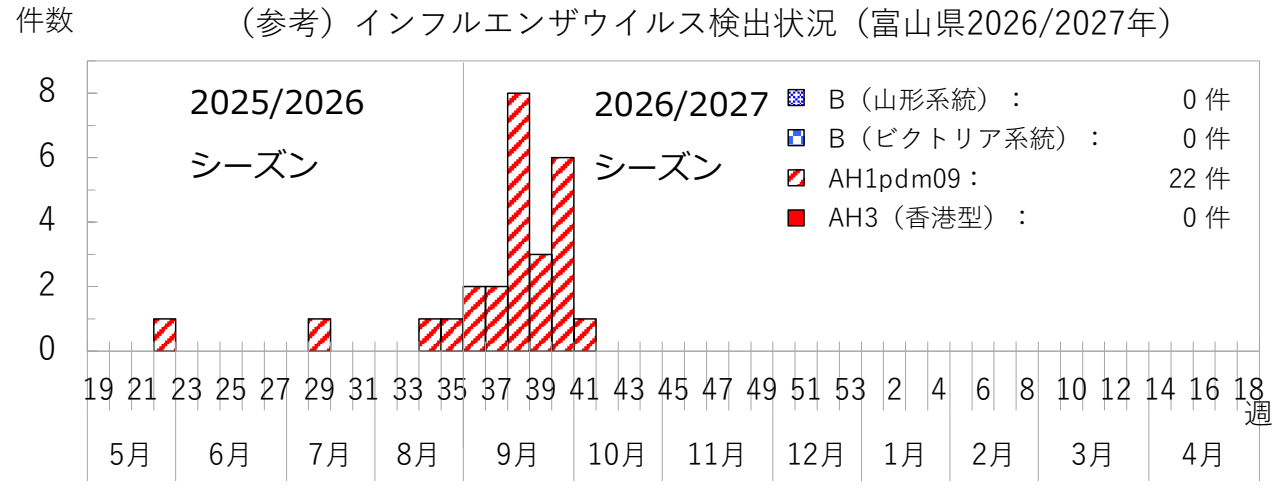
第45週（11/2～11/8）　：　富山県　10.92人/定点

（単位：件）

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他※2	合計
		A型	B型		
新川	5 /7	36	0	3	39
中部	5 /5	58	0	9	67
高岡	12 /13	92	1	9	102
砺波	6 /7	71	1	2	74
富山市	15 /16	217	0	25	242
富山県	43 /48※1	474	2	48	524
富山県累計（2026年36週～）		3,944	10	418	4,372

※1　48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が43か所あったことを示します。
※2　「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。





富山県
富山県感染症情報センター（富山県衛生研究所内）
TEL：0766-56-5431（直通）　HP：https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/
TEL：0766-56-8143（ウイルス部）

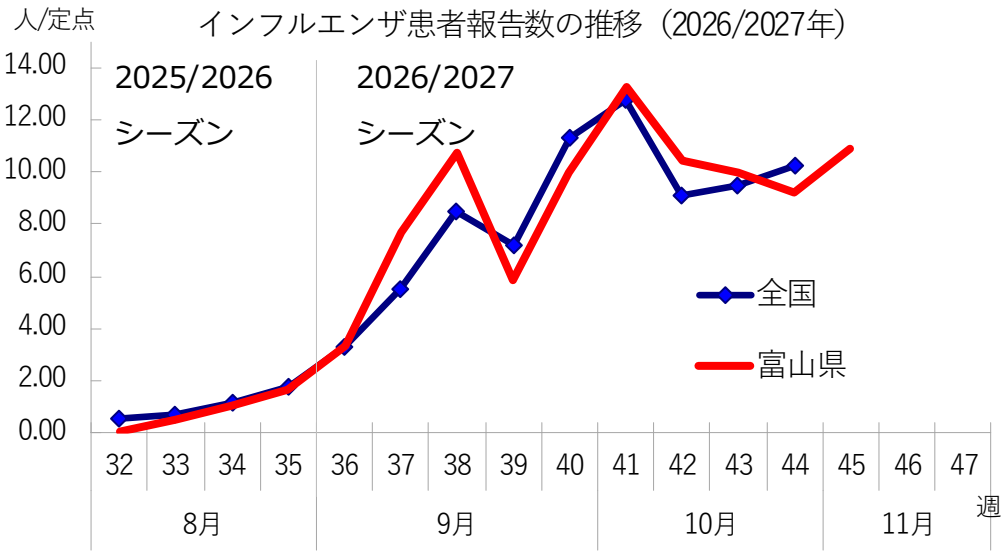
2026 年 11 月 11 日発行
富山県感染症発生動向速報（2026 年第 45 週分・11 月 2 日～11 月 8 日）

インフルエンザ情報（全国、富山県の患者報告状況）

● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況　第 45 週（11/2～11/8）

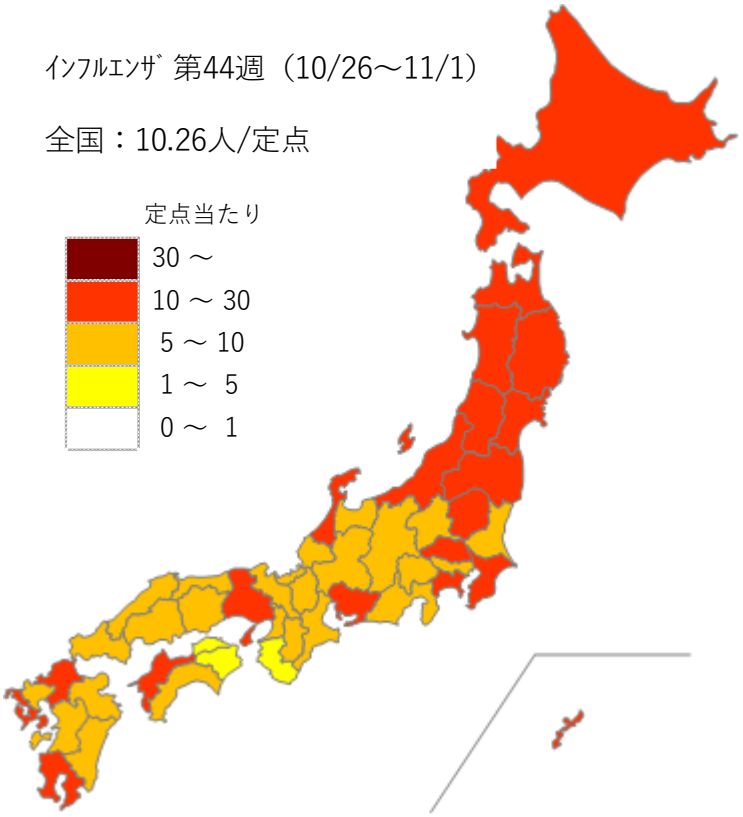
富山県　10.92 人/定点［新川（5.57）、中部（13.40）、高岡（7.85）、砺波（10.57）、富山市（15.13）］

県内の患者報告数は今週 10.92 人/定点となり、先週（9.25 人/定点）から増加しました。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況　第 44 週（10/26～11/1）

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 10.26 人となり、前週の 9.49 人より増加しました。33 道県で前週より増加しています。13 都府県で前週より減少しています。



都道府県	人/定点		都道府県	人/定点	
北海道	21.90	↑	滋賀県	7.49	↑
青森県	16.63	↑	京都府	8.21	↓
岩手県	17.17	↑	大阪府	5.49	↓
宮城県	14.18	↑	兵庫県	12.07	↓
秋田県	15.72	↑	奈良県	6.43	↑
山形県	14.51	↑	和歌山県	4.07	↓
福島県	13.77	↑	鳥取県	5.41	↑
茨城県	8.75	↑	島根県	9.10	↑
栃木県	10.45	↑	岡山県	6.34	↑
群馬県	9.36	↑	広島県	7.05	↑
埼玉県	14.22	↑	山口県	9.95	↓
千葉県	11.49	↑	徳島県	4.48	↓
東京都	6.91	↓	香川県	4.91	↑
神奈川県	10.92	↑	愛媛県	27.89	↑
新潟県	13.44	↑	高知県	7.23	↑
富山県	9.25	↓	福岡県	10.07	↑
石川県	10.68	↑	佐賀県	5.79	→
福井県	7.41	↓	長崎県	12.90	↑
山梨県	9.09	↑	熊本県	8.06	↓
長野県	9.96	↑	大分県	6.79	↓
岐阜県	5.82	↑	宮崎県	7.52	↑
静岡県	8.96	↓	鹿児島県	14.04	↑
愛知県	10.63	↑	沖縄県	12.95	↓
三重県	7.51	↑	**全国**	**10.26**	↑

富山県
富山県感染症情報センター（富山県衛生研究所内）
TEL：0766-56-5431（直通）　HP：https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/

○感染症発生動向調査報告状況（2026年10月分）

五類感染症 定点把握 月報対象疾患 （上段…報告数、下段…定点医療機関当たりの報告数）		10月報告分						累積報告数					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
STD定点 （10定点）	性器クラミジア感染症			2		10	12			33		68	101
				0.67		2.50	1.20						
	性器ヘルペスウイルス感染症		3	1		7	11		11	4		52	67
			3.00	0.33		1.75	1.10						
	尖圭コンジローマ								1	3	3	6	13
	淋菌感染症					2	2			2		8	10
						0.50	0.20						
基幹定点 （5定点）	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1		2	1	5	9	7	10	15	9	43	84
		1.00		2.00	1.00	5.00	1.80						
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症							1					1

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。